

佐賀市立小中一貫校富士校中学部 学校だより

ふじ中通信

富士中学校ホームページ QR コード→

【第4号】

令和8年7月17日発行 文責 校長 小野



(・▽・)1休!! 富士っこ

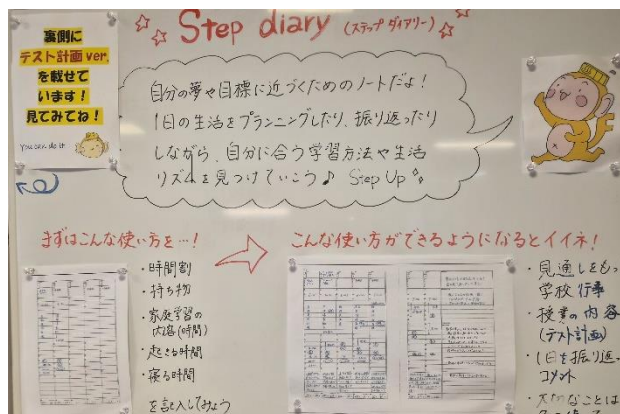
夏休みの成長に期待しています

毎年、佐賀市教育委員会が実施している「佐賀市教育政策市民満足度調査」の今年度集計結果が、9月に佐賀市のホームページにアップされるそうです。その結果の一部を知って驚きました。「1日5時間以上インターネットを利用している中学生の割合」が昨年度より急上昇しています。その反面「家庭学習で ICT 機器を利用している中学生の割合」は昨年度より下がっています。

このように、学習以外のことにインターネットをかなり利用していることがうかがえます。具体的には YouTube、ゲーム、SNS、音楽や動画・・・でしょうか。このことが全て悪いというわけではなく、なんとなくやり続けていないか

限度なく見続けているようなことになっていないかを心配しています。「インターネットを利用する時間を自分で決めて、それを実行する」といったように自分の生活や学習の時間や量を調整しながら過ごせるとよいです。

本校では今年度から、自分の学びや学び方を調整しながら目標を達成させるために、学習と生活のプランニングと振り返りをするといったノート「Step Diary」(ステップ ダイアリー)の活用を生徒一人一人が取り組んでいます。夏休み中も「Step Diary」を活用して、生活や学習の充実を図っていくことを期待しています。



(・▽・)1休!! 富士っこ

家族で一緒にできる学習 (対話)

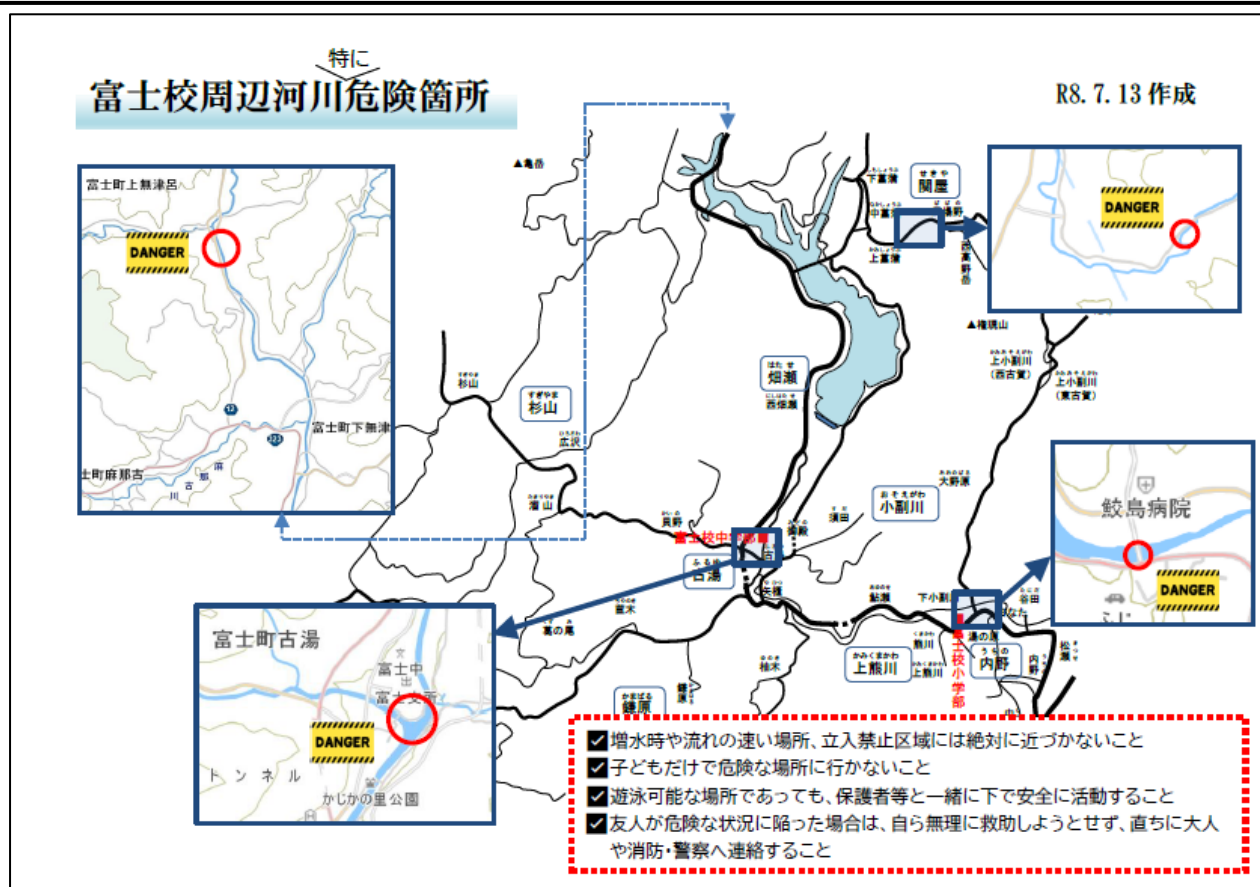
本校の国語科では、佐賀新聞の有明抄を活用した家庭学習課題が全学年を対象に出題されています。内容は、①挑戦する時間を決めて記録を伸ばそう。(文の書き写しは、行数を自分で決める)②今日のコラムにタイトルをつけてみよう ③コラムからことば・漢字を調べよう などです。学習内容を自分で選択したり、ただ書き写すだけではなく読み込んで感じ取ったことをもとにタイトルをつけたりといった「インプット」と「アウトプット」を訓練することができる学習内容になっており、月に数回配付されています。多くの生徒がチャレンジしているのですが、中には、家族と一緒にコラムを読んで対話をしながら一緒にタイトルを考えたり、考えたタイトルについて家族に意見をもらったりしながら取り組んでいる生徒もいます。コラムをもとに、ご家庭の中で対話が生まれており、大変素晴らしいと感じます。現在、学校教育では、子どもたちが「対話をする力」を身に付けることをめざした教育も推進しています。ぜひ、夏休みに「家族で気軽に対話する」機会をつくっていただけるとありがたいです。

新聞を通して地域の歴史を学ぼう!		有明抄ノート No.1	
●今日のコラムにタイトルをつけてみよう。		挑戦する時間を決めて記録を伸ばそう 今回挑戦する時間(選んで○をつける) 10分 15分 20分 今回の記録()行・完コピ	
●コラムからことば・漢字を調べよう		有明抄	
重要だと思った言葉	重要だと思った理由	有明抄 ありあけしょう	

裏面へ続く

富士中の子どもたち中にも、夏休みに川遊びをしたいと思っている生徒がいるので、ご家庭でも川の危険性や遊び方などについて、しっかりと話し合いをするようにお願いします。

- ・増水時や流れの速い場所、立入禁止区域には絶対に近づかないこと
- ・子どもだけで危険な場所に行かないこと
- ・遊泳可能な場所であっても、保護者等と一緒に川辺で安全に活動すること
- ・友人が危険な状況に陥った場合は、自ら無理に救助しようとせず、直ちに大人や消防・警察へ連絡すること



- 1 お子様の命に関わるような重大事案のみ使用する。
- 2 「非通知」ではかけない。(確認や返答など、折り返し電話をすることが予想されるため)
- 3-① 佐賀市教育委員会学校教育課の時間内(8:30~17:15)の場合は、「佐賀市教育委員会学校教育課」(0952-40-7356)に連絡する。
- 3-② 佐賀市教育委員会学校教育課の時間外の場合は、「佐賀市代表電話」(0952-24-3151)に連絡する。守衛室の職員と対応になります。守衛室から教育委員会の担当に連絡し、学校に連絡します。
- 4 電話に出た方に、「学校名(富士中学校)」「学年」「お子様の氏名」「事案の内容など」わかりやすく伝える。